

科目	体育	単位数	3	年次	2	学級	全クラス 男女	学科	普通 国際教養
----	----	-----	---	----	---	----	------------	----	------------

学習の到達目標	運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正、協力、責任、参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。
使用教科書 副教材等	現代高等保健体育(大修館書店) アクティブスポーツ(大修館書店)

学期	月	学習項目	学習内容の説明
前	4	体づくり運動 体育理論	体づくり運動 「体ほぐしの運動」「体力を高める運動」について、地域などの実社会で生かすことができるようにする。
	5	種目選択① ・陸上、器械、ダンス、 ・球技 ①ゴール型、②ネット型 ③ベースボール型	体育理論 「2単元 運動やスポーツの効果的な学習の仕方」 運動やスポーツの効果的な学習の仕方について理解できるようにする。
	6	・武道 ①柔道、②剣道 以上の中から選択する。	陸上競技 「走る」「跳ぶ」「投げる」などの運動について、各種目特有の技能を高めることができるようにする。
	7	種目選択②	器械運動 「マット運動」「鉄棒運動」「平均台運動」「跳び箱運動」などについて自己に適した技を高めて、演技することができるようにする。
	9	体づくり運動 体育理論	ダンス 「創作ダンス」「フォークダンス」「現代的なリズムのダンス」などの運動について、感じを込めて踊ったり、仲間と自由に踊ったりする楽しさや喜びを味わい、それぞれ特有の表現や踊りを高めて交流や発表ができるようにする。
後	10	種目選択③	球技 「ゴール型」「ネット型」「ベースボール型」などの運動について、作戦や状況に応じた技能や仲間と連携した動きを高めてゲームが展開できるようにする。
	11		バスケットボール、ハンドボール、サッカー バレーボール、卓球、テニス、バドミントン ソフトボール
	12	持久走	武道 「柔道」「剣道」などの運動について、得意技を用いた攻防が展開できるようにする。
	1	種目選択④	
	2		
	3		

評価の観点及び評価の方法	関心・意欲・態度	運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、公正、協力、責任、参画などに対する意欲をもち、健康・安全を確保して学習に主体的に取り組もうとする。
	思考・判断	生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を目指して、自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取り組み方を工夫している。また、自己や仲間の状況に応じて体力を高めるための運動を継続するための計画を工夫している。
	運動の技能	運動の合理的な実践を通して、運動の特性に応じて勝敗を競ったり、攻防を展開したり、表現したりするための各領域の運動の特性に応じた段階的な技能を身に付けている。
	知識・理解	選択した運動の技術(技)の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、練習や発表の仕方、スポーツを行う際の健康・安全の確保の仕方についての具体的な方法、スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴、運動やスポーツの効果的な学習の仕方及び豊かなスポーツライフの設計の仕方を理解している。
	評価方法	「関心・意欲・態度」:参加の仕方や意欲など。「思考・判断」:課題の解決への工夫、カードの記載内容など。「運動の技能」:授業内の参加態度や技能テストなど。「知識・理解」:ルール解説や運営方法、審判法の理解、カードの記載内容など。安全面を確保することができる。

担当教諭から	時間やルールを守り、互いに協力しながら、主体的・積極的に学習しましょう。 体操服と体育館シューズは指定、外用シューズは各自用意。種目に適した着用を厳守しましょう。
--------	--